駐車場のご案内

さらに新しく駐車場が完成しました！

新甲南病院立て替え工事に伴う、駐車場利用においてのご不便を解消すべくこれまでに第2、第3、第5駐車場を確保してきました。さらに、この9月に第4駐車場として11台をご用意することができ、計88台分の駐車が可能となりました。送迎バス・直通バスと同様に、診察・お見舞いの際はどうぞご利用ください。

第4駐車場

＜中央放射線部からのお知らせ＞

甲南病院、六甲アイランド甲南病院の各放射線部では、画像診断にも迅速に対応しております。
CT・MRI・DEXA検査等の必要な患者さんがいらっしゃいましたら、ぜひご紹介下さい。

お問い合わせ先　甲南病院患者サポートセンター／TEL：078-851-0122　FAX：078-854-4158
六甲アイランド甲南病院患者サポートセンター／TEL：078-858-2322　FAX：078-858-2318

甲南病院
〒658-0064 兵庫県神戸市東灘区鴨子ヶ原1-5-16
TEL：078-851-2161（病院代表）
TEL：078-854-4370（地域医療連携室/患者サポートセンター）

六甲アイランド甲南病院
〒658-0032 兵庫県神戸市東灘区向洋町中2-11
TEL：078-858-1111（病院代表）
TEL：078-858-2322（地域医療連携室/患者サポートセンター）

発行・お問い合わせ　法人本部 医療本部 地域医療連携推進部　TEL：078-854-4017
企画協力・デザイン・印刷　兵田印刷工芸株式会社

一般財団法人 甲南会　甲南病院／六甲アイランド甲南病院

『地域の皆様と心を通わす』

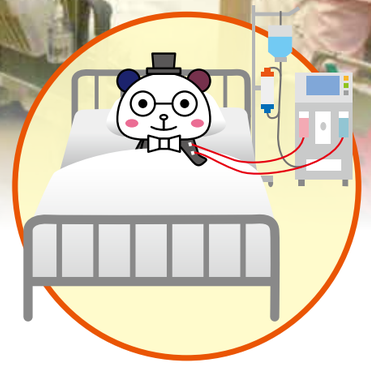
甲南通信

2018 September No.09

蛋白尿から透析まで一貫した腎臓病診療をおこなっています

［診療科ニュース］

来秋いよいよ、PETセンターが開設されます！！



［糖尿病診療ニュース］

無症状でも、油断は禁物！早期発見・治療で糖尿病を改善

［Information］◎新任医師の紹介　◎連携登録医の紹介
◎2つの病院間をつなぐ直通バスを運行中！

日本医療機能評価機構

診療科ニュース NEW

来秋いよいよ、PETセンターが開設されます！！

▲ 図1：導入予定のPET/CTカメラ

甲南病院にPET/CTカメラが導入されます

当院には、来年10月の新棟完成時にPET/CTカメラが導入され、FDG-PET/CT検査が可能となる予定です。この検査でどのようなことがわかるのか、ご紹介しましょう。

FDG-PET/CTとは

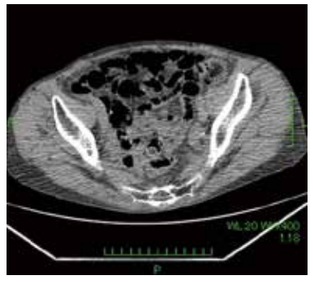
FDGという薬剤を用いたPET/CT検査です。現在の保険適用疾患は下記の4種類で、このうち、悪性腫瘍でのFDG-PET/CT検査が最も多く行われています。

FDGという薬剤はブドウ糖（グルコース）に18Fという放射性物質を結合させたもので、ブドウ糖と同じように体内の細胞を行き来する性質があります。このため細胞分裂が活発な悪性腫瘍や炎症細胞に集まりやすく、体内のブドウ糖代謝の状態をCTと重ね合わせた画像で見ることができます。病変の広がりを視覚的に把握することができるため、悪性腫瘍の病期診断、再発の有無の診断、また特定の腫瘍では化学療法後の治療効果判定などで用いられ、がんの診療には欠かせない検査となりつつあります。

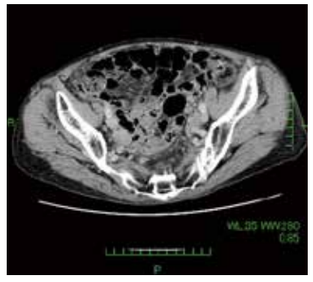
FDG-PET/CT検査の保険適用疾患

❶早期胃癌を除く悪性腫瘍
❷心疾患（虚血性心疾患、心サルコイドーシス）
❸難治性部分てんかん
❹大型血管炎

大腸がん術後。CEAが上昇しているがCTでは再発を指摘できずPET/CT施行。



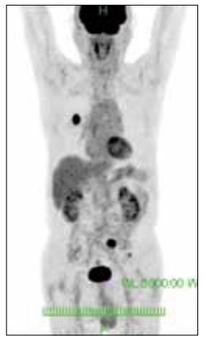
▲ 図2：CT
病変は指摘できない。



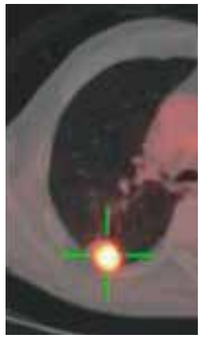
▲ 図3：造影CT
小さい結節はあるが、再発病変かどうか言い切れない。

▲ 図4：FDG-PET/CT
オレンジ色に光る部分が再発であった。

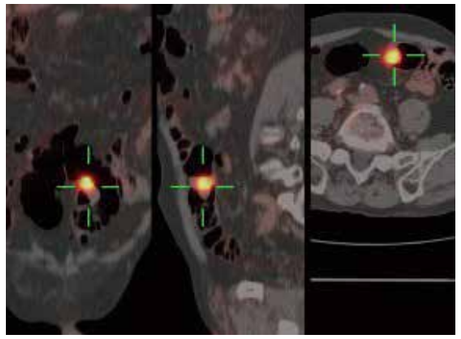
肺癌の病期診断でPET/CTを施行したら、大腸癌も見つかった例。いずれも転移はなく、手術できた。



▲ 図5：PETの全体像



▲ 図6：肺癌



▲ 図7：S状結腸癌
CTのみでは見つけにくい場所で、通常は血便など症状がないと発見できない。

今後の展望

FDG-PET/CTは現在神戸市内では3施設のみで行える限られた検査です。院内のみならず院外からもご依頼いただき、神戸市、阪神間のがん診療に貢献したいと思っております。また、PET/CTのほか、現在六甲アイランド甲南病院で行っているRI（ラジオアイソトープ）検査も導入予定です。私はこれまで、神戸大学病院、兵庫県立がんセンター、先端医療センター病院などで、主に核医学（RI、PET）や腫瘍の画像診断学を専門として参りました。今後も核医学検査をはじめとする画像診断でお役に立ちたいと思っております。安全な検査、高度かつわかりやすいレポートを心掛けますので、どうぞよろしくお願いいたします。

▲ 甲南病院　放射線科スタッフ

甲南病院
放射線科
PETセンター長
鈴木 加代

- 専門分野：核医学、腫瘍放射線診断学
- 所属学会：日本医学放射線学会、日本核医学会、日本乳癌学会
  日本肺癌学会
- 資　　格：放射線診断専門医、核医学専門医、PET核医学認定医
  マンモグラフィー読影医師、日本医学放射線学会研修指導者
- そ の 他：核医学会評議員

六甲アイランド甲南病院 **糖尿病診療ニュース** NEW

無症状でも、油断は禁物！
早期発見・治療で糖尿病を改善

▲ 糖尿病ミーティング

糖尿病について

厚生労働省「2016年国民健康・栄養調査」では、糖尿病が疑われる成人の数が1,000万人に上ったことが報告されました。糖尿病の初期には自覚症状はありませんが、糖尿病を放置していると、進行して三大合併症（神経障害・網膜症・腎症）や心筋梗塞、脳梗塞、末梢動脈疾患などが現れてきます。しかし血糖値をうまくコントロールすれば、これらの合併症の進行を予防することが可能ですので、早期発見と適切な治療が重要です。実際に病院に受診される糖尿病患者さんは、健診で高血糖・尿糖を指摘された無症状の方や、他の症状のために行った血液検査で偶然に高血糖を認めた患者さんがその大半を占めます。

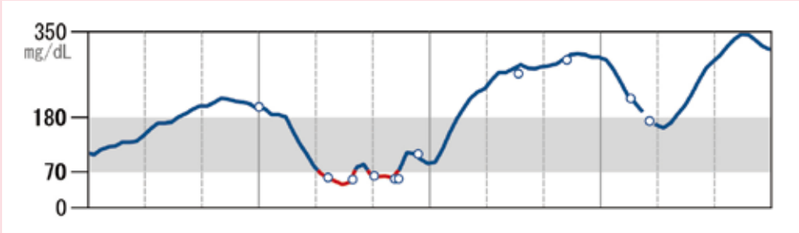
糖尿病の検査方法

FreeStyle リブレ

血液検査で血糖値と、血糖値の1か月の平均であるHbA1cで血糖コントロールの評価を行います。また、従来から自己血糖測定器として、自分で針を使って指から血液を出して、簡易に血糖測定する方法がありますが、当院では、持続で血糖測定できる機器も導入しています。

FreeStyle リブレ®は500円玉大のセンサーを上腕後部に装着し、皮下間質液のグルコース値を測定する機器です。1日24時間、2週間のグルコース値を連続的に測定できる機器で、リーダーをセンサーにかざすことで指を傷つけることなく、いつでもどこでも簡単に血糖値を把握することができます。またその結果を解析表示することで、1日の血糖の連続的な変化を把握でき、適切な食事摂取や薬剤治療決定の参考材料にすることが出来ます。ただし保険適用には制限がありますので、担当医とよくご相談ください。

▲ FreeStyle リブレ®



糖尿病の治療

糖尿病治療では、まずは食事療法、運動療法が基本です。その上で薬物治療を検討しますが、血糖コントロールの状態や膵臓の機能に応じて、インスリンなどの注射剤や経口血糖降下剤を選択します。インスリン皮下注射でコントロール困難な患者さんにはインスリンポンプを使用した持続皮下インスリン注入療法（CSII）を行います。当院では、持続血糖測定センサー付インスリンポンプ療法（SAP）も行っています。

糖尿病診療ではその疾患性格上、複数の診療科、複数の職種による連携すなわちチーム医療が重要となります。当院では、糖尿病指導医、専門医が中心となって、眼科、腎臓内科、循環器内科、神経内科を始め多くの診療科、そして糖尿病療養指導士の資格をもった看護師・管理栄養士・薬剤師・臨床検査技師・理学療法士などからなる糖尿病チームで患者様をサポートしています。糖尿病療養指導士は現在19名在籍しており、2017年の時点での在籍人数は兵庫県内で3番目に多い施設となっています。糖尿病教育入院・糖尿病教室や、外来では糖尿病療養指導や糖尿病透析予防指導も行っています。

血糖コントロールに対する相談や、糖尿病教育入院の依頼はもちろん、糖尿病合併症に対する定期的なチェック、栄養指導、薬剤指導等を通して、地域の先生方との連携もさらに深めていきたいと思っておりますので、よろしくお願い致します。

▲ 療養指導の様子

▲ 糖尿病チーム一同

▲持続血糖測定センサー付インスリンポンプ療法（SAP）

▲ 糖尿病教室

糖尿病教室（小畑医師）

糖尿病教室（西谷管理栄養士）

血液浄化・腎センターニュース NEW

蛋白尿から透析まで一貫した腎臓病診療をおこなっています

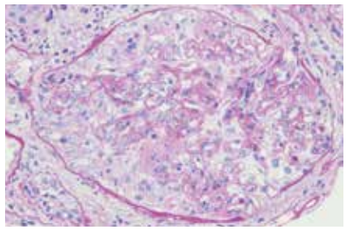
腎炎・ネフローゼの診断治療

検診で検尿異常(蛋白尿や血尿)が見つかった場合、困った症状が無くても放置しておくと手遅れになってしまう事があります。体の浮腫が気になるようになった場合、それは腎臓病が原因であるかもしれません。このような患者様に対して、私たちは腎臓以外に病気が無いかをよく調べたうえで、必要に応じて腎生検という精密検査をおこないます。腎生検によって腎臓の病気を正確に診断し、最善の治療方法を選ぶようにしています。

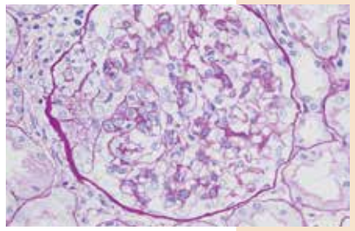
<腎生検>

(検体取り出し)

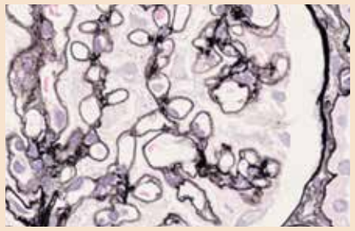
(検体確認)



<急速進行性糸球体腎炎>

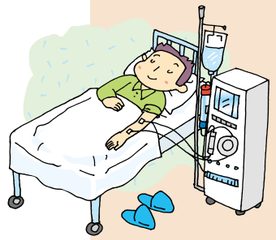


<IgA腎症>



<膜性腎症>

慢性腎臓病(CKD)の管理

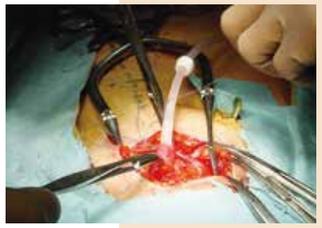


腎臓が悪い、腎臓の働きが弱っていると言われる人の多くはCKDの患者様です。ちゃんと管理をしないと短期間で透析が必要な末期腎不全に至ってしまう事があります。CKDは治らない病気ではありますが、上手く管理することで弱った腎臓を長持ちさせることができます。病気の事をよく知っていただくための教育入院や、外来での指導・治療をおこなっています。また、診療所の先生と連携をとりながらCKD治療のお手伝いをさせていただくこともあります。

必要な時期に適切な透析導入

腎不全が悪化して全身倦怠感や食欲不振といった困った症状が認められるようになってしまったら、体に蓄積した毒素を取り除く治療が必要になります。腎臓の代わりをする治療なので腎代替療法とも呼ばれていますが、腎移植、血液透析、腹膜透析の三種類の治療法があります。それぞれの治療について時間をかけて説明し、その患者様に最適な治療方法を選んでいただくようにしています。腎移植を選択された場合は、他院に紹介させていただくことになりますが、血液透析や腹膜透析の場合は私たちで治療をおこなっています。透析に必要な内シャント造設手術、腹膜透析カテーテル留置手術をあらかじめさせていただき、適切な時期に透析を開始するようにしています。腹膜透析は仕事をしておられる人や週3回の通院が困難な人におすすめしたい治療方法です。透析施設であっても腹膜透析の導入/維持をやっていないところもありますが、私たちは腹膜透析にも積極的に取り組んでいます。当院は急性期病院であり、急性腎不全など緊急の治療が必要な患者様にも対応しています。

<内シャント形成手術>
橈骨動脈を鉗子で持ち上げている。
矢印は橈側皮静脈。



<腹膜透析カテーテル留置手術>
腹腔内にカテーテルを挿入している。

透析医療チームで維持透析患者様の管理

前列左:岩﨑隆英 医員、前列右:岡田志緒子 医長

透析患者様は高齢化がすすみ、介護が必要な患者様が増加しています。心不全、骨折、認知症などの合併症がある患者様も多くおられます。ですから血液透析を続けることが以前のように簡単でないことも多いのですが、私たちは医師・看護師・臨床工学技士・管理栄養士・薬剤師・ソーシャルワーカーの透析医療チームを組織して、患者様が安全で質の高い血液透析治療を受けていただくように心がけています。

◀甲南病院
血液浄化・腎臓センター
スタッフ

甲南病院
血液浄化・
腎センター長
副院長
藤森　明

●所属学会:日本内科学会、日本腎臓学会、日本透析医学会、日本骨粗鬆症学会
欧州腎臓透析移植学会
●資　　格:日本内科学会指導医・専門医・認定医
日本腎臓学会指導医・専門医
日本透析医学会指導医・専門医
●そ の 他:医学博士、神戸大学医学部臨床准教授

新任医師の紹介

『地域のみなさま、宜しくお願いします』

甲南病院

皮膚科 医長 高山（タカヤマ） 恵律子（エリコ）

9月より皮膚科に着任致しました髙山恵律子と申します。歴史を礎に新病院へと発展する本病院に勤務させて頂くこととなり、身の引き締まる思いです。吉岡晶子部長のもと、地域の先生方や他科の先生方と連携し、より健やかな皮膚を目指す患者様のお手伝いができますよう精進して参りたいと思っております。どうぞよろしくお願い申し上げます。

～皮膚科のご紹介～

皮膚は普段あまり意識されない臓器ですが、実は人の体の中では最大の臓器で、我々の体を包み守る大切な働きを担っています。ひとたびトラブルがおきますと痒みや痛みなどに加え、見た目にも困られることと思います。

皮膚科では、お子様から御年配の方まで、全身あらゆる部位の皮膚症状を対象として診療を行っています。例えば、身近な湿疹、接触皮膚炎（かぶれ）を始め、蕁麻疹や薬疹、あるいは、帯状疱疹や蜂窩織炎、白癬（水虫）などの感染症も多いです。また粉瘤、疣贅（イボ）などの良性腫瘍に加え、近年、高齢化に伴いご相談が増えている日光角化症や皮膚癌、また水疱症などの免疫疾患…と多岐に渡ります。巻き爪や脱毛症など、爪や毛の疾患も対象です。

●帯状疱疹

●ボーエン病（皮膚癌の一種）

●粉　瘤

診察室ですぐに診断がつくものもありますが、必要に応じ血液検査や画像検査、皮膚テストやパッチテストなどのアレルギー検査、病理組織検査などを組み合わせ、適切な診断に至れるよう努力しております。ただ、原因を特定するのは困難なことも実は少なくなく、人の体の複雑さ、奥深さを日々感じます。

治療においては患者様の病状に加え、生活スタイルなども考慮した上での提案を心掛けています。昨今の医療の進歩に伴い、皮膚科領域でも治療法の選択肢が広がってきています。気になる症状がございましたら、どうぞご相談下さい。

甲南病院グループとクリニックの病診連携

登録医制度のご案内

清成外科内科医院

院　長　清成 則久

住所：神戸市東灘区住吉宮町 3-10-12

TEL：078-851-5180

FAX：078-856-0209

診療科目　外科、内科

アクセス　電車：JR住吉駅より徒歩5分
阪神御影駅より徒歩8分

●無料駐車場2台

診療時間		月	火	水	木	金	土	日・祝
午前	9:00～12:00	○	○	○	○	○	○	休み
午後	16:30～18:30	○	○	○	休み	○	休み	休み

※木・土曜日は午前中のみの診療　※日曜・祝日休診

診療内容の特徴・今後の抱負

急性・慢性の内因性疾患から外傷・創傷処置まで、できるだけ幅広く診療するように心掛けています。そして必要に応じて病院専門医へ橋渡しする地域のゲートキーパー的な役割を担いたいと考えています。

甲南病院外科OBですが、当時からの顔見知りの先生方が少しずつ退任されるため、寂しく感じています。新しい先生方にも是非懇意にしていただけたら幸甚です。

こうなんニュース

甲南病院と六甲アイランド甲南病院をつなぐ直通バスを運行中！

甲南病院～六甲アイランド甲南病院間の直通送迎シャトルバスの運行を開始いたしました。

2病院間がこれまでよりもさらに近くなり、往復するのに便利になりました。
診察、お見舞いの際にはぜひ、ご利用ください。これにより、現在運行中の北ルート（住吉台～渦が森経由ルート）の時刻が変更されますのでご注意ください。

※南ルート（阪急御影・阪神御影・JR住吉ルート）は変更されません。

直通バス案内▶

貸切バスで快適な旅

安全　快適　親切

グループでのパーティーや旅行に

会社での見学・研修に

クラブでの合宿・試合に

豊富なバリエーションで、あらゆるシーンに対応いたします。

その他、ワゴン車タイプや大型送迎バスなどもございます。（いずれも運転手付き）

KOBE MINATO KANKO
みなと観光バス株式会社

〒658-0031　神戸市東灘区向洋町東１丁目４
TEL:078-845-3710　FAX:078-845-3713
http://www.kobe-minato.co.jp　みなと観光バス　検索

ご相談・お問合せ・お見積り　お客様窓口　078-845-3710

国土交通省制定「新運賃料金制度」に基づいた適正料金にて運行いたしております。

神戸老舗《萩原ブランド》を使用した
美味しいコーヒーの店

Ric Cafe

六甲アイランドにお住まいの皆様、六甲アイランドに訪ねて来られた皆様が、ほっと一息つける温かみのある落ち着いた空間と、美味しいコーヒーやバラエティに富んだフード、デザートをご用意して皆様のお越しをお待ちしています。

※六甲アイランド甲南病院を利用されている方には診察券のご提示でドリンク 50 円割引サービスを実施しています。

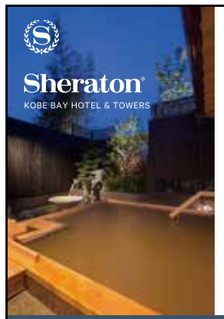
六甲アイランド シティモール（六甲アイランド甲南病院 2F 出口から直ぐ）
Ric cafe リックカフェ AM7:30～PM7:00（年中無休）
〒658-0024 神戸市東灘区向洋町中2丁目11 TEL:**078-811-7116**

想いをかたちに 未来へつなぐ

TAKENAKA

竹中工務店

〒651-0086 神戸市中央区磯上通 7-1-8
TEL：078-265-3314



源泉掛け流し 癒しの天然温泉

神戸六甲温泉 濱泉

各レストラン＆バーにて
１名様￥2,000 以上のご利用で
ご入浴優待

通常￥2,800→￥1,500

＊消費税・入湯税を含む
＊お食事の後に温泉をお楽しみください。

日帰りの方 12:30p.m. ～ 9:00p.m.
（毎週火曜日は 4:30p.m. ～ 9:00p.m.）
最終受付 8:00p.m.

神戸ベイシェラトン ホテル＆タワーズ
神戸市東灘区向洋町中 2-13 Tel：078-857-7000　www.sheraton-kobe.co.jp

Konan SC **“甲南”と共に**

保険代理事業
・事業活動の保険
・賠償責任保険
・各種損害保険

文化事業
・カルチャー教室（20講座）
・地域連携事業
・看護英語事業

環境事業
（警備・清掃・用度）

海外事業
（留学・研修）

業請事業（派遣・事務請・図書館業務）の各種事業

㈱甲南学園サービスセンター

〒658-0051 神戸市東灘区住吉本町2-29-15（平生記念館内）
お問合せ　TEL:078-854-1605／FAX:078-854-0027
ＨＰ　http://www.konan-isc.co.jp